

報道関係者各位

## クラウド人事労務ソフト「SmartHR」が、 Okta の「Okta Integration Network」と連携



Okta Japan 株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：渡邊 崇）は、株式会社 SmartHR（本社：東京都港区、代表取締役：宮田 昇始）が運営するクラウド人事労務ソフト「SmartHR（スマートエイチアール）」が、Okta が提供する 7,000 以上のアプリケーションとの事前統合済みテンプレート群「[Okta Integration Network](#)」（OIN）に連携したことを発表します。

「SmartHR」は、国内 3 年連続シェア No.1（※）のクラウド人事労務ソフトで、登録企業数は 3 万社を超えています。SmartHR の導入により、雇用契約や入社手続きのペーパーレス化、従業員情報の一元管理、勤怠管理や給与計算システムなど様々な外部サービスとの連携が可能になり、従業員と人事担当者間の煩雑な作業の削減と業務効率化を実現しています。今回、OIN との統合が完了したことにより、Okta を利用する組織や企業の IT 管理者は、「SmartHR」との SAML 認証を利用したシングルサインオン（SSO）の設定作業を、数クリックで迅速に設定できるようになります。

現在、組織や企業で利用するアプリケーションの数が増えており、利用者への迅速なアプリケーション展開と安全なアクセスを提供することが IT 管理者に求められています。OIN との統合により、IT 管理者は、アプリケーションを SSO に追加する作業時間のスピードと効率を大幅に向上させることができます。

# Press Release



Okta Japan 株式会社の代表取締役社長、渡邊 崇は、次のように述べています。「SmartHR 様とさえ、『ハンコを押すために出社した』という広告が印象的ですが、リモートワークを支援するサービスを通じて、企業が新しい働き方を実現する時代の変化を牽引されている代表的なプレイヤーです。その SmartHR 様の提供サービスと OIN とのインテグレーションが完了したことで、Okta を利用する企業の IT 管理者の方は、SmartHR との SSO 連携を簡単かつ迅速に実現できるようになります。これにより、今後さらに Okta 経由でログインする SmartHR のアプリケーション利用が増えることを心から期待しております。」

現在、Okta Japan では、国内のソフトウェア開発ベンダー（ISV）製アプリケーションの OIN 統合を促進するプログラムを展開しています。詳細については以下をご覧ください。

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000009.000063011.html>

## クラウド人事労務ソフト「[SmartHR](#)」について

「SmartHR」は、3年連続シェア No.1（※）のクラウド人事労務ソフトです。雇用契約や入社手続き、年末調整などの多様な労務手続きのペーパーレス化を実現します。組織状態の可視化・分析に活用可能な「従業員サーベイ機能」を、2020年9月より提供開始。さらに、勤怠管理や給与計算システムなど、様々なサービスとの連携も充実しています。

SmartHR は、煩雑で時間のかかる労務手続きと管理から経営者・人事労務担当者・従業員を解放し、“本当に必要な仕事”に集中できる時間をつくることで、企業の生産性向上を後押しします。

※デロイト トーマツ ミック経済研究所調べ『HRTech クラウド市場の実態と展望 2020年度 労務管理クラウド部門』

## Okta について

Okta は、すべての人のアイデンティティとアクセスを安全に管理するベンダーニュートラルなサービスプロバイダーです。Okta が提供するプラットフォーム「Okta Identity Cloud」により、クラウド、オンプレミスを問わず、適切な人に適切なテクノロジーを適切なタイミングで安全に利用できるようにします。7,000 以上のアプリケーションとの事前統合が完了している「Okta Integration Network」を活用して、あらゆる人や組織にシンプルかつ安全なアクセスを提供し、お客様の潜在能力を最大限発揮できるように支援します。JetBlue、Nordstrom、Siemens、Slack、T-Mobile、Takeda、Teach for America、Twilio を含む 10,000 以上のお客様が Okta を活用して、職場や顧客のアイデンティティを保護しています。